

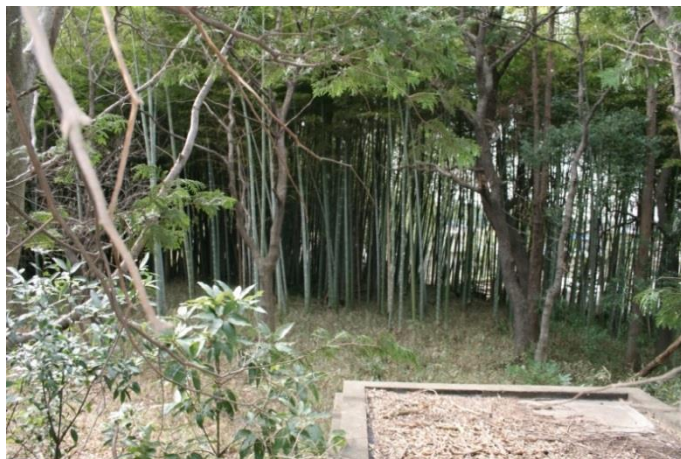
秋山の森



2009 年 3 月の様子



2009 年 夏から整備活動を実施

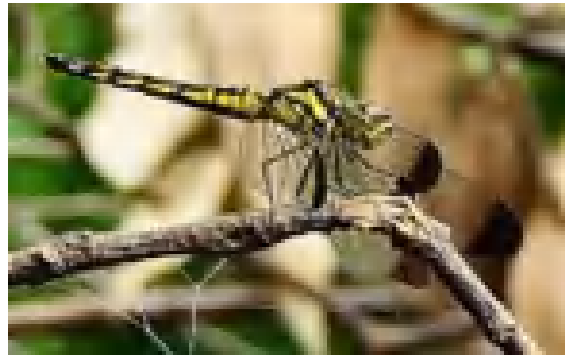


諸事情により 国道 464 号線沿いのケヤキを 14 本伐倒





シオカラトンボ



コノシメトンボ



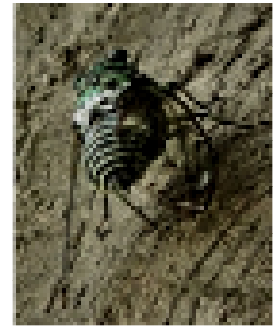
クワガタ 雌



タマムシ

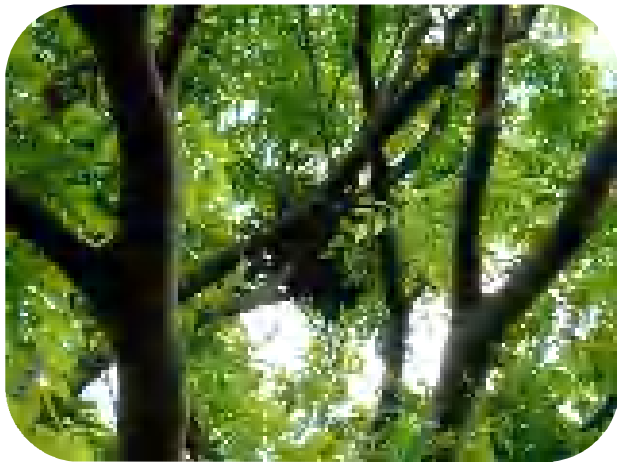


カブトムシの幼虫



ミンミンゼミ

秋山の森 いろいろ



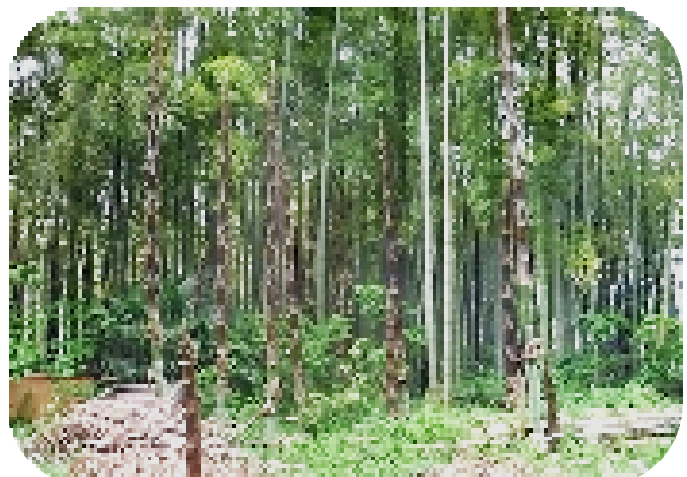
オナガの営巣



カブトムシの繁殖箱の設置



孟宗竹の繁茂力はすごく 間伐のためのタケノコほりも楽しみ



チェーンソーアートクラブ

毎月 / 第 1 水曜日・第 3 月曜日
10 時～13 時に活動しています
竹材クラフトもやっています



Save The Green @ Akiyama

毎月第 2 土曜日 / 10 時～13 時にイベントを開催 (時間の変更もあり・8 月はお休み)



ひと

千葉・松戸市で里山を守ろうと活動するボランティア

高木 喜久雄 さん (63)



日に焼けた顔。安全帽に作業服、地下足袋姿で市街地に残る民有林に入り、茂る雑草や竹と格闘中です。「手入れされた森は足を踏み入れるだけで気持ちいいもの。荒れてしまった里山を市民の憩いの場として再生したいなあってね」

松戸市が2003年から続けている「里やまボランティア入門講座」の卒業生

に伝えようと集まった仲間
は、きずなが強いんです。
汗をかくのも楽しい。活動
後の交流が活力の源です。
本業は植木屋さん。50歳
で電器メーカーをリストラ
されてから、訓練校に通っ
て園芸技術を身につけ、開
業した異色の人。会のメン
バーに、樹木の性質から道
具の使い方まで、林をよみ
がえらせるためのワザを実
地で伝授します。研究熱心
で気さく。仲間からは「師
匠」と頼りにされています。
間伐した森に近くの保育
園の園児を招いた「お楽し
み体験」、シイタケ栽培や
植林、竹林の手入れと、ボ
ランティア優先で市内の里
山を渡り歩く毎日です。
「里山の活動が忙しく
て、自分の家の庭木の手入
れをするヒマがないのが悩
みです」。破顔一笑。

文・写真 秋山強志